

「ikka」から運営スタッフのみなさんへ大阪城デザインのタオルマフラー200枚を進呈

初めての「ゴールドリボンウォーク&ジョグ 2016 in 大阪」に協賛しました

当社従業員も約2,500名の方々とウォーキングに参加



株式会社コックスは、小児がんの子どもたちの笑顔を守りたい・増やしたいとの思いから「ゴールドリボン活動」に取り組んでいます。この度、初めて開催された小児がん支援のチャリティイベント「ゴールドリボンウォーク&ジョグ 2016 in 大阪」に協賛しました。同イベントは11月12日(土)、大阪城公園で開催され、初めてながら約2,500名の方々が参加。このイベントの安全な運営をサポートする全スタッフの方へ、「ikka」オリジナルのタオルマフラー200枚を進呈しました。



当日は雲ひとつない晴天で、11月半ばというのに暑いくらいの陽気でした。当社従業員も参加して、お揃いのTシャツを着た子どもたちや皆さんと、約3.5kmのコースをウォーキングしました。大阪城公園はちょうど木々が色づき始め、美しい紅葉の中を楽しく完歩することができました。

イベントの参加費や当日の募金などは、小児がん支援のための活動に全額寄付されます。



ゴールドリボンウォーク&ジョグ 2016 in 大阪



「ゴールドリボンウォーク&ジョグ 2016 in 大阪」は、小児がんの子どもたちをみんなで応援するチャリティイベントです。「小児がんに対する医療体制の不備」「社会的偏見」「晩期合併症」など、小児がんの現状について一人でも多くの方々に理解と支援の輪を広げたいという思いで、大阪で初めてこのイベントが開催されました。

当社からも従業員とその家族合わせて7名が参加。「ゴールドリボン活動」に取り組む一企業として、改めて活動の大切さを胸に刻んだ1日でした。

開会式 ～ ウォーキング ～ ゴール！

お揃いのTシャツを身に着けた多くの人が大阪城公園に集まってきます。約2,500人の参加という会場はすごい熱気。10:00に始まった開会式では、3歳で脳腫瘍、9歳で急逝白血病と診断され、それぞれ手術や入院生活を含む闘病を経験した北東沙輝さんが、小児がん患児を代表して自身の経験やイベントへ参加への思いを語ってくれました。そのほか、ゴスペルグループのパフォーマンスなどで会場は大盛り上がりです。

沙輝さんがスターターとなり、みんな一斉にスタートしました。大阪城の周りをぐるっと1周する、紅葉の中でのさわやかなウォーキングコースです。コース途中には、スタンプラリーやお楽しみコーナーが用意されており、子どもたちはスタンプ集めに夢中です。自然の中をたっぷり歩いて、みんな無事にゴール。完歩証をいただきました。



当日参加した従業員も、「小児がん経験者やご家族のお話を聞き、強さと勇気に元気をもらった」「これをきっかけに、周りにも小児がんについて伝えていきたい」「来年もぜひ参加したい」など、イベントへの参加を通じて小児がんの現状や問題を知り、改めて支援の大切さについて考えるきっかけになりました。

コックスは今後も引き続き、小児がんの子どもたちが安心して笑顔で生活できる社会の実現に向け、ファッションを通じたお手伝いをお客さまとともに進めてまいります。